

## 充実した機能と多彩なトーン・バラエティの最高級機。

### 音の立ちあがりを出すパーカッション

上鍵盤にピアノやギターのようなアタック時の急激な音の立ちあがりをつくり出します。

●パーカッションの音量を小さくするボリュームソフト。

●4、2手、1手の音の組み合わせにより、パーカッションの音色を変化させることのできる2nd, 3rd, 5th。

●パーカッションの減衰時間を短くし、より適切にサウンドをつくりだすディレイ・ファースト。

●さらにアタック時にクリック音(チャタリング音)を加えることのできるクリック・アタックなど、5種類のタブレットを組み合わせればさらに表現力を広げることが可能です。

このパーカッションは上鍵盤コントロール部のパーカッション・セレクターにより、効果を得るドローバーを自由に選択できます。(I, II, IIIのいずれか)

### 外部シンセサイザーもコントロールできます。

外部シンセサイザーと上鍵盤の同時演奏はもちろん、シンセサイザーのボルトメント効果も思いどおりにかけることのできる2つのコントロール。ボルトメントのON/OFFおよびボルトメントタイムを設定するタイム。そしてアラビック・コントロールによりボルトメントのかり方も自由に選ぶことができます。

### フライバック・コントロール

●フライバック・オフの場合は常にボルトメントがかかります。

●フライバック・アップの場合、前に弾いたキーより高いキーを弾く時にのみボルトメントがかかります。

●フライバック・ダウンの場合は逆に弾いたキーより低い音を弾く時にのみボルトメントが得られます。

多彩な音づくりを可能にした4組のドローバー・セット

I, II, III, IV, それぞれのドローバーは上鍵盤、下鍵盤、いずれの鍵盤で使うこともできます。

また、Iの6本のドローバーは上鍵盤のサステインと組み合わせ、鍵やチャイムなど従来のオルガンでは得られなかった音色をつくり出すことも可能にしています。

ベースの音色は3本のベース・ドローバーで

ドローバー・セットIIとIIIの間にはベースの音色を設定するベース・ドローバーがあります。

### 上鍵盤コントロール部

厚みのあるサウンドをつくり出すコーラス/ビブラート

コーラス効果もしくはビブラート効果のいずれかを

選択できるコーラス/ビブラート。

それぞれの効果の深さを設定する2つのゲージ・タブレットは、Iでは浅い効果、IIではより深い効果。

さらにIとIIを組み合わせることにより、最も深い効果と3通りの深さをつくり出すことができます。

これらの効果に加え、アッテナー、ローワー2つのビブラート&レボ・タブレットによりレボ・サウンドシステムの効果も上鍵盤または下鍵盤、さらに両方同時に得ることも可能です。

### 3通りに設定できる上鍵盤のサステイン

Iのタブレットは短かいサステイン、IIではより長いサステインが、そしてIとIIを組み合わせることで最も長いサステインが得られます。さらにサステインを得られるドローバーも、サステイン・セレクターによってI, II, IIIのドローバーから自由に選択することができます。

### 簡単に音色を設定できる4つのプリセット・セレクター

あらかじめセットされた4種類の音色を選び出すことができます。

●チャイムの音色が得られる。

●トランペット系のII, IIIはフルティピアス、そしてIVはシアター・ブラスです。

もちろんこれらのプリセット・トーンの音色を変えることも可能です。

### 自在な音色を設定できるドローバー・セレクター

上鍵盤に使用するドローバーを選択します。

つまり上鍵盤には4つの決められた音色と、自由に

設定することのできる4組のドローバー・セットの音を設定することが可能です。

これらのレジストレーションは発光ダイオードのインジケーターにより一目で確認できます。

### 下鍵盤コントロール部

プリセット・セレクター

下鍵盤もあらかじめ設定された4つの音色を選ぶことができます。(Iはダブリング、IIはオープン・ダイア

リズム、IIIはフルアココンパニメント、そしてIVはポルピノです。

もちろんドローバー・セレクターにより、自由に設定した音色を選ぶこともできます。

上鍵盤同様、4つの決められたプリセットの音色は変更することも可能です。

ベースの表現もより多彩に

下鍵盤の低音部2オクターブの音をベダル・鍵盤で出すことのできるローワー・ベダル、そしてベダル

鍵盤の音を下鍵盤の低音部2オクターブで出すことのできるベダル・ローワーの2つのカップラーを

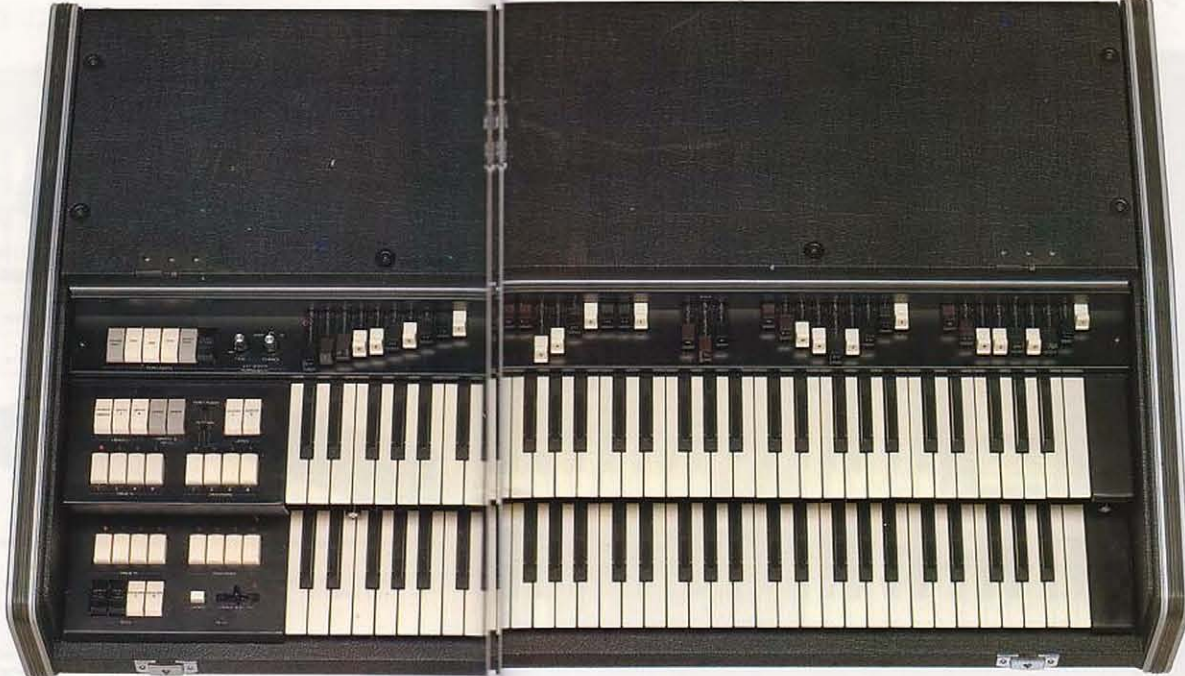
装備、ベース音にアタックを加えるエンベロープIとサステインを加えるエンベロープIIから成っています。

レボ・コントロールもすべて手元で行えます。

厚みのあるサウンドを演出する、新時代の音響システム、「レボ・サウンド・システム」RDシリーズを接続し、コーラス効果としてロータリー・サウンドのスロー、ファーストなど、効果のキャンセルとすべてのコントロールは手元で行えます。

チューニング・コントロール  
他の楽器とのチューニングもワンタッチ。

ボリューム・コントロール  
オルガンの最大音量を設定します。



写真は組み合わせ例1です。

ローランド・オルガンは、目的に応じた組み合わせができます。

組み合わせ例1	
VK-9本体(スタンド付)	¥1,100,000
VKB-9ベダル・鍵盤(エクスプレッション・ペダル付)	¥120,000
VKB-9ベンチ	¥70,000
合計価格	¥1,290,000
諸国にてMR-1 ¥5,000が別途です。	

組み合わせ例2	
VK-9本体(スタンド付)	¥1,100,000
VKE-1エクスプレッション・ペダル	¥14,000
合計価格	¥1,114,000
諸国にてMR-1 ¥5,000が別途です。	

- 鍵盤 上鍵盤: 61鍵(Cスター), 下鍵盤: 61鍵(Cスター), ベダル・鍵盤: 25鍵(Cスター) ●ワム・フレット・ドローバー: I, II, III, IV, 6本のドローバー ●フルティピアス ●ブラス・ドローバー: フルティピアス16本, プラス系 ●プリセット 上鍵盤: I(チャイム), II(トランペット), III(フルティピアス), IV(フルティピアス), 下鍵盤: I(ポルピノ), II(オープン・ダイアリズム), III(フルアココンパニメント), IV(ポルピノ)
- パーカッション クリック・アタック, ディレイ・ファースト, 2ND, 3RD, 5TH (4オクターブ), 3RD (2ND) トリプル・ファースト, SH-1 (1) センチ・チャイム, 4つのタブレット ●外部シンセサイザー ボルトメント: ボルトメントタイム, ボルトメント・タイム・ゲージ ●アッテナー・エンベロープ I, II ●パーカッション/サステイン・セレクター ●ベース: ローワー・ベダル, ベダル・ローワー・ローワー, エンベロープ I, II ●レボ・コントロール: レボ・スロー/キープ, コーラス, スロー, ファースト ●ビブラート: コーラス/ビブラート, ダブリング, レボ・ビブラート切替タブレット (I, II)

### 接続端子

- 出力: 4出力(8出力)スピーカー(9出力)スピーカー, ノーマル, ベース,
- 外部入力: ベース(セリ), リターン, ローワー(セリ), リターン, アッテナー(セリ), リターン, エクスプレッション(ビブラート/エクスプレッション, アッテナー/エンベロープ) ●外部シンセサイザー: アクト・アウト・ジャック, GATE ●その他: プリ・アンプ, ベダル・コンタクト, アンプ・プロ・レボ切替スイッチ, ボリューム, オペレーション・システム, 電源スイッチ ●消費電力: 37 W ●外形寸法: 1290(W) × 270(D) × 1000(H)mm (スタンド含む) ●重量: 22.6kg (本体) ●付属品: 専用スタンド

### リヤパネル部



### 表現をさらに豊かにする豊富な装備

ノーマルとベース2つのアウトプットは、それぞれ中高音、低音専用のアンプ、スピーカー・システムを接続することができます。もちろん1台のアンプを使用することも可能です。また、出力レベル3段階切替スイッチにより接続するアンプを選びません。

### キラキラした音色をつくり出すプリリアンス・コントロール

高音域を強調し、キラキラした音色をつくり出すこともできます。

ミュージシャンの個性をさらに活かすエフェクト・ジャック、外部入力ジャック

外部のエフェクトを上、下の各鍵盤、ベダル・鍵盤にそれぞれ接続することができる3組のエフェクト用ジ

ャックを装備。上鍵盤にエコー、下鍵盤にフェイズ、というようにワイヤーマンスをさらに大きく拡張します。

### 外部入力ジャック

エクスプレッションによって表現変化の可能なビブラート・エクスプレッション、そしてエクスプレッションに関係なく一定の音量が得られるアッテナー・エクスプレッションの2つがあります。

ローランド・シンセサイザー SH-1, SH-7, システム

100, システム700などを接続できるK.C.V.とゲートのジャック。

ドローバー・セレクターにより、同時演奏するドローバー・セットを選択することができます。(I, II, III)

### 接続パネル

レボ・サウンドシステム RDシリーズの接続はケーブル1本でOK。わずらわしい接続の必要がありません。

レスリースピーカーも接続することができます。

### オプション

**VKP-9** ベダル・鍵盤+エクスプレッション・ペダル

¥120,000



●25鍵Cスター ●外形寸法: 本体のみ1025/750(W) × 160/124(H) × 935(D)mm, エクスプレッション・ペダルのみ1025/750(W) × 350/124(H) × 925(D)mm ●重量: 22kg ●付属品: 専用エクスプレッション・ペダル(接続ケーブル付), ビューポート・ケーブル

### VKE-1

エクスプレッション・ペダル

¥14,000



●外形寸法: 158(W) × 95/160(H) × 290(D)mm ●重量: 2.6kg

### VKB-9

ベンチ

¥70,000



●外形寸法: 1080(W) × 625(H) × 400(D)mm ●重量: 15kg

### MR-1

諸国にて ¥5,000

